



# 令和6年度指導教諭の紹介

<b>教科 (科目)</b> 工業 (機械)	<b>1 授業の特徴</b> 授業1時間につきB5版2枚程度の授業プリントを用意し、紙媒体や授業クラウド(MetaMoji)で配布することによりお互いの媒体を補完しながら活用するようにしています。また、今年度本校は授業や日々の業務に効果的に生成AIを利活用することを研究そして推進しており、私自身も生成AIをいかに授業に落とし込むかを模索しているところです。
<b>名前</b> (ふりがな) 後藤 憲二 (ごとう けんじ)	<b>2 教科指導に関して情報提供や協議が可能な事項</b> 「1 授業の特徴」に記述した内容についての情報提供は可能です。
<b>勤務校</b> (問い合わせ先) 大分県立 情報科学高等学校 住所：〒870-0126 大分県大分市横尾 1605 番地 TEL：097-553-1212 FAX：097-553-1214	<b>3 研修講演等が可能なテーマ</b> 通算21年間クラス担任をしました。その間培ったクラス運営のコツ、押さえておきたいことやそこから発展した教科に関するアドバイス等はできるものと思います。
<b>授業公開の日程</b> 3年工業 (製図) 水曜5限 3年工業 (実習) 金曜5、6限 3年工業 (課題研究) 月曜2、3限	<b>4 活動実績</b> 視聴覚教育研究大会研究授業 (H2 津久見)、「専門学科の特色を活かした人権教育」公開授業 (H7 津久見)、文科省指定研究報告会での公開授業 (H13 大工)、「課題研究と福祉活動」に関する公開授業 (H14 大工)、「生徒とともに～おおいた国体18市町村炬火台」活動 (H19 大工定)、全国工業教育指導者養成研修会参加と工業部会での講演 (H25 鶴工)、「指導教諭をリーダーとしたチームによる授業改善活動」(R3 宇佐産業科学)、授業研究会 (R4・5 情報科学) など
	<b>5 自己紹介、プロフィールなど</b> 指導教諭になって今年で7年目になります。H2年に津久見で新採用、津久見(6年)→大工(8年)→大工定(5年)→鶴工(8年)→新津久見(2年)→宇佐産業科学(3年)→情報科学(2年)で今年度3年目です。様々なことにチャレンジし変化していく本校で教員初めての教務主任…、わからないことも多いのですが皆様に助けられながら3年目を迎えています。
	<b>6 学校紹介</b> 本校は自然豊かな横尾の高台に位置する学校で、東門を出ると10秒で大分スポーツ公園芝生広場に到着するという大分スポーツ公園が庭のような学校です。遠足ではわざわざ遠回りをしてスポーツ公園へ行きます(笑)。2年目を迎えた新設3学科では本校の学びの特徴である「デザインシンキング」手法を取り入れた探究学習「JyokaStyle」で主体性を身に付ける学びを進めています。さらに今年度は生成AIを用いた授業、校務、評価について研究を全職員で取り組む予定です。また本校は教員同士笑顔が絶えず、また皆さんが非常に協力的でそういう意味では楽しく仕事ができる学校です。
	<b>7 学校や関係HPのリンクなどアドレス</b> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>学校ホームページ</p> <p><a href="http://kou.oita-ed.jp/jouhoukagaku/index.html">http://kou.oita-ed.jp/jouhoukagaku/index.html</a></p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>学校 Facebook</p> <p><a href="https://www.facebook.com/iss.jyoka/">https://www.facebook.com/iss.jyoka/</a></p>  </div> </div>